

図書館だより

金沢市立朝日小学校図書館
2013年 1月



2013年 本とのきずな よいつよく！

新しい年がスタートしました。

今年も『行事とあそびのえほん』を開いてみました。

お正月とは年神(としがみ)様を家にお迎えして、

新しい年の豊作と平和を祈る行事です。

お正月の初もうでや初日の出、初夢などの行事をひとつひとつ祝いながら新しい年におかって、ゆっくり歩み出しましょう。

ちなみに、年神さまからたましいをさずかる→年魂(としだま)→お年玉知っていましたか。

このような古いしきたりや知恵だけでなく、新しい知識も図書館を活用して自分のものにしてください。



子どもと楽しむ
行事とあそびのえほん
すどう あさえ 文
さいとうしのぶ 絵
(のら書店)

1月 おすすめの本



冬を科学しよう！

小学なせなせふしぎサイエンス
きせつといきもののふしぎ (学研絵とき科学シリーズ)



＜冬みん中の動物はなにも食べなくても平気なの？＞

P32～33

冬みんにはいる前にたくさん食べ、冬みん中はなにも食べないクマ、秋に集めたどんぐりを時々食べているシマリス。

冬みんからさめたとき、クマはやせてふらふら状態、シマリスはやせず元気いっぱい。

また、冬みん中の体温について、5～6℃しか下がらないクマに対して、30℃も下がり死んだように冷たくなっているヤマネ。体温を下げてエネルギーを使わないようにしているのです。

このように生き物たちの生きるためのちえをこの本から読みとってください。知らなかったことを知ることは大きな喜びです。

算数がたのしくなるおはなし 桜井 進・著(PHP研究所)

「算数が一番にがてだ。」という人がいますが、「算数は、きれいな数の世界をぼうけんする、とてもワクワクするものなのです。」と著者の桜井さんは書いています。

この本は、そんな数の世界をのぞきこんで、心の中にワクワクが生まれてほしいと、クイズを解きながらお話を進めています。たとえば、
(こたえは22ページ)

「紙(厚さ0.08ミリメートル)を何回折ったら、月にいちばん近づけるでしょう？」

①42回 ②4200回 ③420000回



学年終了まで約80日、4月からの読書数は何さつですか。

朝日小学校の本だけでなく公共図書館から借りた本、買ってもらった本などを合計して100さつをこえたらいいですね。

1月～3月は読書時間を作りやすい季節です。意欲的に読書しましょう。

